

問い合わせ先
第十一管区海上保安本部
海洋情報監理課長 馬場 典夫
TEL098-867-0118(内線 2510)



平成 25年3月 22 日
第十一管区海上保安本部

夕日ガイドの追加

～ 伊江島タッチューに沈む夕日 ～

第十一管区海上保安本部では、沖縄本島中南部における夕日の名所の夕日ガイドを公開してきていますが、このたび沖縄県本部半島にある海洋博公園の夕日ガイドを作成しました。

海洋博公園からは、伊江島城山(タッチュー)に沈む夕日を5月1日～8月10日の頃に望むことができます。

夕日ガイドでは、それぞれの名所から沈む夕日の方向と時刻を紹介しており、第十一管区海上保安本部のホームページから入手することができます。

第十一管区海上保安本部ホームページ

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/11kanku/>

海上保安庁では、天文航法用の航海暦として、毎年、「天測暦」、「天測略歴」を刊行しています。天測暦は、天文航法において船舶の位置を把握するための専用の暦で、太陽、月、惑星の位置や、日没時刻等を記載しています。

また、以下のホームページを通じて、任意の場所の太陽及び月の出没計算サービスを行っています。

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOHO/automail/sun_form3.htm

西に沈む夕日は季節により変化します。伊江島の対岸にあたる備瀬から海洋博公園付近で、伊江島タッチューに沈む夕日が眺められるのは、4月10日～9月1日の頃になります。

沖縄美ら海水族館から伊江島タッチューまでは、7.5kmしか離れていませんので、夕日を眺める場所を南北方向に少し変えると夕日の沈む位置が変わります。眺める場所を調整して、伊江島タッチューに沈む夕日をお楽しみ下さい。



沖縄美ら海水族館から望む伊江島
島中央の山が城山(伊江島タッチュー)

2013年

夏至

夕日ガイド

海洋博公園(沖縄美ら海水族館)

城山(伊江島タッチュー)に沈む夕日

4月10日～9月1日頃(備瀬地区・海洋博公園付近)



:沖縄美ら海水族館から見た各月の15日の日没方向()は日没時刻

記載の日没時刻は、太陽の上辺が水平線に隠れた時を表します。

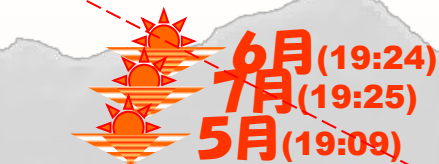
城山(伊江島タッチュー)

島の中央やや東寄りにある海拔172mの岩山で、村以外からは「伊江島タッチュー」の名で親しまれています。

烏帽子を思わせる独特な形から古くから近海を航海する船が目印にしていました。また、航海の安全と健康あるいは豊作を祈願する城山御嶽があります。(伊江村HPから抜粋)

伊江島

城山(伊江島タッチュー)



春分・秋分の日



沖縄美ら海水族館から見る伊江島。島の中央にあるのが城山(伊江島タッチュー)

城山(伊江島タッチュー)に沈む夕日

伊江島の対岸にあたる備瀬から海洋博公園付近で、伊江島タッチューに沈む夕日が眺められるのは、4月10日～9月1日頃になります。沖縄美ら海水族館から伊江島タッチューまでは7.5kmしか離れていませんので、夕日を眺める場所を南北方向に少し変えると夕日の沈む位置が変わります。最適な夕日となるように眺める場所を調整してください。また、夕日が伊江島タッチューに係る時は、海に沈む時より5分位早くなります。

各地からの見頃

- 備瀬地区からは、4月10日～25日、8月17日～9月1日頃です。
- 海洋博公園内からは、5月1日～8月10日頃です。
 - ・エメラルドビーチ(水族館より北側)、5月1日～7日、8月5日～10日頃
 - ・沖縄美ら海水族館、5月14日～21日、7月21日～28日頃
 - ・お花畑(水族館より南側)、6月2日～7月10日頃

海洋博公園

昭和50年度に開催された沖縄海洋博覧会を記念した公園で、7,160㎡の広さがあります。公園内には、沖縄美ら海水族館のほか、熱帯ドリームセンター、海洋文化館、エメラルドビーチなどの施設があります。

水納島

瀬底島

本部町

冬至

夕日、日の入り(日没)の時刻



本ガイドの日の入り(日没)の時刻は、太陽の上辺と水平線が一致する瞬間の時刻です。



太陽の下辺や中心が水平線にかかる時刻じゃないんだよ。



夕日を堪能するには、余裕をもって早めに着くようにしましょう。日の入り後は、足下が急に暗くなります。明るいうちに帰りの足下を確認しておきましょう。



夕日の沈む方向は、季節により変化します。冬至には最も南寄りの244度方向に沈み、その後、徐々に沈む方向が北寄りに変わり、夏至には最も北寄りの297度方向に沈みます。真西に沈む夕日が見られるのは春分の日と秋分の日です。

夕日の沈む方向は、冬至や夏至の頃はあまり変化しませんが、春分・秋分の日頃は、毎日夕日の直径の3分の2ほど方向が変わります。時間も1~2分位変わります。

海のもしもは118番

【天文と暦、日月出没計算サービス】

海上保安庁では、天文航法用の航海暦として「天測暦」を刊行しています。

任意の場所の日没時刻を、以下のサイトで計算することができます。
http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOHO/automail/sun_form3.htm

日月出没時刻方位サービス御案内

◎太陽または月の出没時刻を指定された年月1ヶ月分について計算します。計算には、年月とお知りになりたい場所の経緯度が必要です。計算内容につきましては、計算の諸条件をお読みください。
入力値は、下記フォーム中の例と説明に従ってください。

計算対象 太陽(日) 使用標準時 (世界時との差)
 太陽or月 月(月) 地名で選択(日本の主な都市)

JavaScriptが「無効」の場合、地名での選択は使用できません(有効にする方法)

計算地点	緯度 (北緯+, 南緯-)	経度 (東経+, 西経-)	計算年月
	26.13 例 35.20 (35.20)	127.41 例 -150.45 (-150.45)	2012年 10月

☆よろしければ、用途をご記入下さい。
用途

入力が入ったら、計算ボタンを押して下さい。

質問等は 海洋情報部海洋調査課航法測地室へお願いします。
[Astro 天文情報へ戻る](#)

日没時刻・方位の計算画面

お気軽にご相談下さい! 海の相談室
第十一管区海上保安本部 海洋情報監視課「海の相談室」
<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN11/>
098-867-0018(内線2511)